

金融市場NOW 企業設備の老朽化

企業競争力の阻害要因にも

- ▶ 企業が保有する設備の老朽化が進行しており、特に中小企業の老朽化が進んでいる。
- ▶ バブル崩壊後の長引く不況により、企業は長期間にわたって新規の投資を抑制したことが要因か。
- ▶ 日本経済の成長維持には、積極的な新規投資により設備効率の向上が不可欠となる。

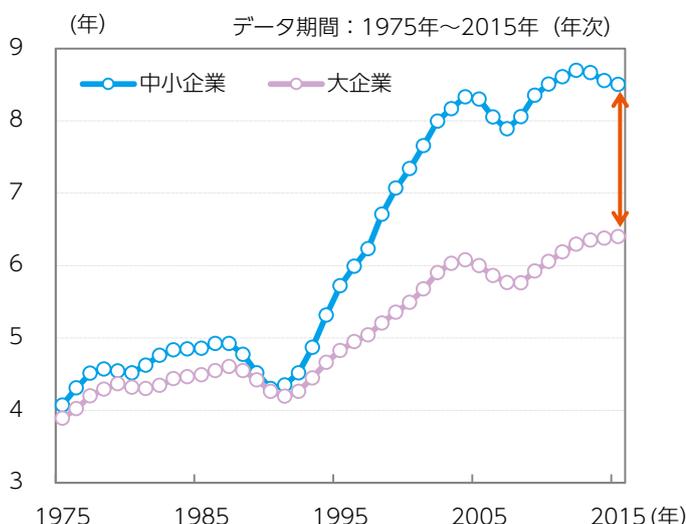
企業が保有する工場や機械などの設備が老朽化しています。

設備を新設してから経過した年数である“設備年齢”を大企業と中小企業で比較してみると、大企業では6.4年、中小企業では8.5年となっており（図表1）、1990年度の大企業と中小企業の設備年齢は同水準であったということを勘案すると、中小企業の設備の老朽化が進展していることがわかります。

企業設備の老朽化が進展した理由として、バブル崩壊後の不況により、企業は長期間にわたって新規の投資を抑制したことがあげられています。この企業の設備投資の抑制が生産性の上昇を妨げ、また、企業規模によって生産性に大きな差が生じたとみられています。昨今の景気回復により設備投資は増加しつつあるものの、新規投資はなおも慎重であり、設備年齢の低下にはつながっていないというのが現状です。特に中小企業が新規の設備投資に消極的である最も大きな要因として、大企業との収益力の差が考えられます（図表2）。また近年では、後継者不足により事業承継が困難となり、廃業を余儀なくされる中小企業が多く、大規模な設備投資が実施されないこともあるようです。

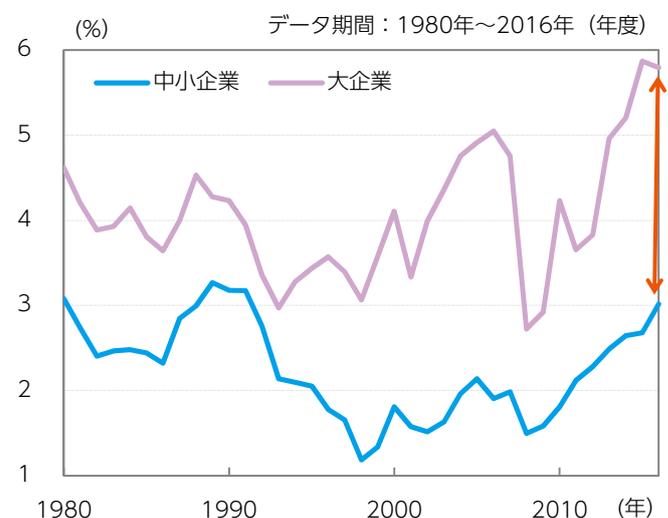
設備の老朽化や投資の抑制は、生産性や企業間競争力の低下をもたらすと考えられます。今後も日本経済の成長を維持していくためには、新規投資を積極的に行うことで設備の効率を高めていくことが不可欠となりそうです。

図表1：企業設備の老朽化が進んでいる



※企業の規模別設備年齢の推移

図表2：大企業と中小企業には収益の開きがある



※企業の規模別売上高営業利益率の推移
大企業：資本金10億円以上、中小企業：資本金1,000万円以上1億円未満 いずれも全規模・全産業（除く、金融・保険業）

出所) 図表1は中小企業白書、図表2は法人企業統計のデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>